



北本トマトカレー、「全国ご当地カレエグランプリ」準優勝!!

5月11日・12日に横須賀市三笠公園で開催された全国カレエグルメの祭典『よこすかカレエフェスティバル2013』の特別企画「全国ご当地カレエグランプリ」で、「真っ赤な誘惑 北本トマトカレー」が見事準優勝に輝きました。



振り込め詐欺を水際で食い止める

5月28日、振り込め詐欺を水際で防止した北本駅西口郵便局に対して、鴻巣警察署長より感謝状が贈呈されました。この事案は5月14日、市内に居住する女性(70歳代)が携帯電話を持ってATMに近づいたところを、同局員が発見して、被害が未然に防止されたものです。



地元高校生のアイデアを地域活性化に

7月28日(日)に開催される東日本旅客鉄道株式会社主催「私たちが考えた駅そばメニューコンテスト」に出品するための試食会が5月9日、北本高校で行われ、「冷やし」をキーワードに地元特産品である「トマト」を使った料理部考案の料理9品が披露されました。



ボランティアで気持ちも林も清々しく

5月17日、市内の雑木林でプロロジス東京本社社員89人によるボランティア清掃活動が行われました。NPO法人北本雑木林の会の活動に参加したもので、ゴミ拾い、倒木片付け、草刈り等、大人数の参加で放置林が見違えるほど清々しい林になりました。

0歳児おむつ無料化

市長のほっと・とーく

「人間は三歳までに一生分の親孝行をしますよ。赤ちゃんの可愛らしさとはそういうものです。それ以上の期待を子どもにしちゃいけませんよ」放送作家永六輔さんの言葉です。

子どもに全く期待しないのもどうかと思いますが、「赤ちゃんの可愛らしさ」には手放して賛同です。そして少子化の時代だからこそ、次の世代のために、思いと時間をかけてできることをしていきたいと思います。

北本市ではこれまで、子育て支援として、子ども医療費の無料化、市単独での予防接種の補助等を行ってきました。今年度からは新たに、0歳児のおむつ無料化事業をはじめます。

対象となる保護者にクーポン券をお渡しし、市内の契約店舗で希望するおむつと交換していただきます。クーポン券の配布は、出生届や乳幼児健診の時など数回に分けて行います。また、布おむつを希望される方には直接お渡しします。県内の市では初めて、全国でも先進的な事業です。内閣府の調査によると、第1子一人当たりの年間子育て費用における生活用品費(おむつ等)の割合は、0歳児で約24%、5歳児で約7%だそうです。この無料化事業が、すこしでも子育て世代の経済的負担の軽減につながればと考えます。

これからも全国に誇れる子育てにやさしいまちをめざし、事業に取り組んでまいります。



北本市長 石津 賢治